令和2年度第1回青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進懇談会会議録(概要版)

- 1 日時 令和3年2月22日(月) 午後1時30分~午後2時30分
- 2 場所 リモート会議と青梅市役所403会議室および庁議室の併用
- 3 出席委員

森田委員、加藤委員、小澤委員、山本委員、熊谷委員

4 議事

協議事項

- (1) 第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる政策パッケージの推進状況 について
- (2) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による実施事業について
- (3) その他

(配布資料)

青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進懇談会委員名簿

資料1 第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる政策パッケージの推進状況 について

資料2-1 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について

資料2-2 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業一覧

令和2年度第1回青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進懇談会会議録概要版

発言者	会議のてん末・概要
	(開会)
会長	令和2年度の第1回目の懇談会を開催する。
	2回目の緊急事態宣言が更に延長となり、大変不便な日々を過ごしておら
	れるのではと思っている。
	東京オリンピック・パラリンピックの開催についても色々あり、世界の注目を
	浴びている。
	そのような中、大坂なおみ選手が全豪オープンで優勝されたという明るい
	ニュースもあった。
	今回は初めてのリモートでの開催となる。
	皆様の御協力を得ながら進めていきたい。
	それでは次第の2、「第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる
	政策パッケージの推進状況について」事務局からの説明をお願いしたい。
事務局	2 第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる政策パッケージの
	推進状況について
	(資料1を用いて説明)
会長	
云及	政策パッケージの推進状況について」皆様から御意見・御質問等があればお
	願いしたい。
	(質疑なし)
会長	それでは次第の3、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に
	よる実施事業について」事務局からの説明をお願いしたい。
事務局	3 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による実施事業に
	ついて
	(資料2-1、2-2を用いて説明)
会長	それでは次第の3、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に
	よる実施事業について」皆様から御意見・御質問等あればお願いしたい。

委員

5番に新型コロナウイルス感染症対策市民活動実施団体補助金とあり、 223件申請があったとのことだが、申請の中身はどのようなものか教えていた だきたい。

事務局

高齢者団体からは43件、市民のサークル等の団体が54件、NPO、ボランティア団体が39件、スポーツ団体が22件、青少年育成団体からは65件の申請をいただいた。

補助金の使途としては、主に団体活動をする上で感染防止に必要な消毒液などを購入されている。

委員

事業番号33番は、テレワークの支援事業と記載されている。東京都でもテレワークの推進に補助制度があるが、それとの併用申請ができるのかお聞きしたい。

事務局

市のテレワーク支援と都の制度との役割分担として、都は大きい施設の設置への制度、市はそれに満たない小さな場所に対して補助する制度と考えている。なお、都の補助と市の補助を併用して活用することはできないこととしている。

会長

資料の2-2の中で、効果が特にあると思われるものや、取組みが足りないと思う部分、令和3年度に期待することも含め御意見をいただきたい。

委員

38番の GIGA スクール構想について伺いたい。

パソコンや情報端末を購入するとのことだが、これによりどの程度児童・生徒に端末が行き渡るのか。全国平均は5~6人に1台とのことだが、それに達するのか教えていただきたい。

市内の学校でのWifiなどの通信環境の整備状況もお聞きしたい。

また、指導される先生方の情報リテラシーに関するサポートについてお伺いしたい。

事務局

児童・生徒に行き渡る端末については、今回の事業を終えると一人一台の 環境が整うことになる。

インターネット環境については、各校に高速回線がつながり、インターネット に接続できる環境となっているので、学校内であればインターネットにアクセス できる。

教員については、教員同士の研修を進めている。効果的な授業はどうすればよいかなど勉強会を開いている。

新年度から順次授業を開始していく予定となっている。

委員

動画コンテンツ活用事業の内容やお金の使われ方を具体的に教えていただきたい。

事務局

40を超える作品の応募があった。

作品については審査を行い、優秀賞を決め、青梅市ホームページにアップ する予定。

日常生活に役立つ内容の動画が多いので、これらをひとつにまとめ、随時 市民の皆さんに提供できるような環境をつくり、積極的に発信することで、コ ロナ禍の中で市民に役立てていただきたいと考えている。

委員

どのような動画の内容かわかれば教えていただきたい。

事務局

赤ちゃんの沐浴の動画などを職員が作っている。

また、市内の観光地を PR する動画などを多く応募いただいている。

会長

病院や医療関係からどのような声が届いているのか教えていただきたい。

事務局

本市には、青梅市立総合病院があるが、職員はコロナのために大変な状況で仕事をしている。

人的な支援は難しいところであるが、病院事務を経験した職員が応援に入ったりしている。

この他、感染に関する防具が不足しているとのことで、市から補助金を出している。

また、入院や外来を制限してきたため、病院の経営が大変厳しくなっている。

市で運営しているボートレース多摩川の収益から、病院事業会計へ10億 円の繰り出しを考えている。

委員

この交付金の中からワクチン接種に予算は使わなくて大丈夫か。

事務局

ワクチン接種については、今回御報告した交付金とは別に、国から補助金が出るため、それを財源としてワクチン接種を進めていく予定となっている。

会長

全体を通じてでも御発言があればお願いしたい。

委員

御紹介したい案件があるがよろしいか。

会長

御説明をお願いしたい。

委員

キーパーソン21というNPO団体の紹介をする。

子どものやる気を引き出すためのワークショップ等を渋谷区の広尾中学校で行った。

「夢!自分!発見プログラム」というプログラム。

大人がどういう仕事をしているかインタビュー形式で紹介する。

次に好きなものビンゴ&お仕事マップといって自分たちの好きなものを出し合い、それが仕事につながることに気づいてもらうことで子供達の目がいきいきしてきた。地方創生にとってとても良い内容であった。

会長

他に何か御意見等はあるか。

無いようなので、本日の協議事項は、以上とさせていただく。

本日発言のあった点については、第2期戦略の推進に向け、事務局にて対応をお願いする。

最後にその他について何かあればお願いしたい。

事務局

本日の会議録について、用意ができ次第、委員の皆様にお送りするので、内容の御確認をお願いしたい。

リモートで実施したが、お気づきの点も合わせてご指摘いただきたい。

続いて、今後の予定については本年の7月から8月頃に、令和3年度第1回の懇談会を開催させていただき、第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の令和2年度の進捗状況を御報告の上、御意見をいただきたいと考えております。

委員の皆様には、改めて担当から日程調整の御連絡をさせていただくの で、御協力をよろしくお願いしたい。

会長

以上で本日の議事はすべて終了した。

以上をもって、令和2年度第1回青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略推 進懇談会を終了とする。

(閉会)